

# 資料 2

## 【事業終了】（平成 29 年度）

### 1. 白井市地域公共交通網形成計画策定事業

総合評価： 98 点（達成率 75.4%）

コ メ ン ト	
<p>(1) 公共交通の維持・確保は、ますます重要な課題となってくる。</p> <p>(2) 本事業は、市民の関心が非常に高い中、多くの市民参加の手法を取り入れたことは評価できる。</p> <p>(3) どの手法においても、循環バスのルート改正時期と重なってしまったことで、将来の市全体の交通網を考えるとといった論点から、循環バスルートの話に行きがちになってしまったため、実施方法や時期については、今後の課題となる。</p>	

事業における市民参加の評価		
評価項目(配点)	点数	実施状況とコメント
実施した市民参加の数 5点×実施数(上限15点)	15	<b>【実施状況】</b> H29. 7. 3～H30. 3. 5 審議会の設置 H29. 7. 26～8. 31 関係者ヒアリング調査及び地区社会福祉協議会意見募集 H29. 7. 31～9. 1 無作為抽出した市民及び循環バス利用者を対象にアンケートを実施 H29. 10. 14～10. 28 ワークショップを市内6箇所で実施 H30. 2. 8～2. 22 パブリックコメントの募集
選択した市民参加の手法 (上限5点)	5	
意見の取り扱い・公開方法 (上限5点)	3	
市民参加の取り組み・積極性 (上限5点)	4	

実施した市民参加の評価		
評価項目(配点)	点数	実施状況とコメント
審議会等の設置 (上限20点)  1. 公募委員の数・全体に占める割合 2. 選考基準・公募委員の男女比・地域の割合、募集方法 3. 会議の回数・時間帯 4. 事前周知の方法 5. 結果公表・取扱い	15	<b>【実施状況】</b> 任期：H29. 3～H30. 3 H28. 2. 15～2. 29 公募委員募集(15日間) 広報しろい(H28. 2. 15)、市HP、各センター、図書館、担当課窓口で周知 1. 委員24人のうち市民公募委員(男1、女1) 2. 応募者7名(男5、女2)から2名選定、基準は公開委員の男女比は男性17名、女性7名 選出地域は第3小学校区1名、南山小学校区1名 郵便、ファクシミリ、電子メール、各センター回収箱、担当課窓口で受付 3. 会議は5回開催(平日日中)、全て公開で実施 4. 会議は市HP、情報公開コーナー、図書館で事前周知 5. 会議録は要点訳を情報公開コーナー、市HP、図書館で公開 <hr/> <b>【コメント】</b> (1) 公募委員が少ない。 (2) 公募の周知に広報だけでなく各センター・図書館等多くの市民が見える所に出したのは評価できる。 (3) 会議回数は5回と妥当だが、平日夜間や土日休日開催が必要であった。

評価項目(配点)	点数	実施状況とコメント
<p>パブリックコメント募集 (上限 20 点)</p> <p>1. 募集期間・提出方法 2. 提供資料 3. 提供場所 4. 事前周知の方法 5. 結果公表・取扱い</p>	17	<p><b>【実施状況】</b></p> <p>1. H30. 2. 8~2. 22 パブリックコメント募集(15 日間) 郵便、FAX、メール、各センター回収箱、担当課窓口で受付</p> <p>2. 素案、目的・案内、意見書を提供</p> <p>3. 担当課窓口、市 HP、情報公開コーナー、各センター、 図書館で資料提供</p> <p>4. 広報しろい(H29. 2. 1)、市 HP、情報公開コーナー、各センタ ー、図書館で事前周知</p> <p>5. 2 人から 2 件の意見 H30. 3. 13 情報公開コーナー、市 HP、 図書館で結果について公表</p> <hr/> <p><b>【コメント】</b></p> <p>(1) 募集期間の基準は満たしているが、応募件数が少ないこと から、もう少し期間を長く設定する必要がある。</p> <p>(2) 第 5 回審議会において取り上げられ審議検討に付された ことは良かった。</p> <p>(3) 結果は項目ごとに取りまとめて公表する必要がある。</p>
<p>アンケート調査の実施 (上限 20 点)</p> <p>1. 事前周知の方法 2. 調査方法・調査期間 3. 調査対象 4. 発送件数・回収件数・ 回収率 5. 結果公表・取り扱い</p>	13	<p><b>【実施状況】</b> (市民アンケート)</p> <p>H29. 7. 31~9. 1 アンケート調査を実施</p> <p>1. 自治回覧、民生委員へ事前周知</p> <p>2. 郵便、循環バス利用者に対し直接配布(33 日間)</p> <p>3. 市在住の 15 歳以上及び循環バス利用者を対象に実施</p> <p>4. 7, 300 件、2, 060 件回収(回収率 28. 2%)</p> <p>5. H30. 3. 22 市 HP で公表</p> <hr/> <p><b>【コメント】</b></p> <p>(1) 事前周知と結果公表が不十分であった。</p> <p>(2) 回収率が 30%を若干下回った。</p> <p>(3) アンケート結果の公表が遅い。</p>
<p>ワークショップ (上限 20 点)</p> <p>1. 開催場所・時間・回数 2. 資料の提供 3. 参加者の資格 4. 事前周知の方法 5. 結果公表・取扱い</p>	17	<p><b>【実施状況】</b></p> <p>1. H29. 10. 14~10. 28 市内 6 箇所で実施 各センターで開催</p> <p>2. 出席者へ資料を配布</p> <p>3. 参加者の資格要件無(自由参加)</p> <p>4. 広報しろい(H29. 9. 15)、市 HP、行政連絡長・市民団体・民生 委員への通知にて事前周知</p> <p>5. 開催記録は要点訳を公表 市 HP、参加名簿に住所が記載された方へ郵送</p> <hr/> <p><b>【コメント】</b></p> <p>(1) 事前周知と結果公表が不十分であった。</p> <p>(2) 各センターで開催したことは評価できる。</p> <p>(3) 桜台センターや白井コミュニティセンターなど少ない参 加者の所は事前の声かけが必要だった。</p>

評価項目(配点)	点数	実施状況とコメント
<p>その他の方法 (上限 20 点)</p> <p>1. 開催場所・時間・回数 2. 参加者の資格 3. 事前周知の方法 4. 結果公表・取扱い 5. 市民参加の内容</p>	<p>10</p>	<p><b>【実施状況】</b></p> <p>1. (1) ヒアリング 鉄道事業者 路線バス運行事業者 (3 社) タクシー運行事業者 (2 社) 白井工業団地協議会 白井市商工会 白井市社会福祉協議会 病院 (3 院)</p> <p>(2) 意見募集 地区社会福祉協議会 (6 地区) 推進員</p> <p>2. 関係事業者及び社会福祉協議会 3. 無 4. 会議録は要点訳を市 HP、概要を計画書 (資料編) に反映し公表した。 5. 各対象者の事務所等に出向き、それぞれの立場から見た移動実態や利用者特性、移動に際しての問題点、将来の地域公共交通のあり方などについて把握するとともに、特に高齢者の意見を伺うため、地区社会福祉協議会からの意見募集を行った。</p> <hr/> <p><b>【コメント】</b></p> <p>(1) 意見募集の対象者が限定的であった。 (2) 事前周知及び結果公表が不十分であった。</p>



## 【事業終了】（平成 25 年度～平成 29 年度）

### 2. 庁舎整備事業

総合評価： 80 点（達成率 88.9%）

コメ ント	
<p>(1) 審議会の開催、パブリックコメント募集、住民説明会の開催等の手法を採り入れており、それぞれ庁舎整備事業の進捗に合わせて適宜行われ、その成果が建設工事に反映されており評価できます。</p>	
<p>(2) 本事業は、市民の関心が高い中、充実した市民参加手法が採用され、丁寧に実施されてきたことは高く評価できる。</p>	

事業における市民参加の評価		
評価項目(配点)	点数	実施状況とコメント
実施した市民参加の数 5点×実施数（上限15点）	15	<b>【実施状況】</b> H25. 4. 15～H29. 8. 22 白井市庁舎建設等検討委員会を設置 H26. 2. 8 住民説明会を開催 16人参加 H26. 1. 28～2. 21 パブリックコメントの募集 H27. 2. 7 住民説明会を開催 33人参加 H27. 1. 28～2. 17 パブリックコメントの募集
選択した市民参加の手法 （上限5点）	5	
意見の取り扱い・公開方法 （上限5点）	4	
市民参加の取り組み・積極性 （上限5点）	4	

実施した市民参加の評価		
評価項目(配点)	点数	実施状況とコメント
審議会等の設置 （上限20点）  1. 公募委員の数・全体に占める割合 2. 選考基準・公募委員の男女比・地域の割合、募集方法 3. 会議の回数・時間帯 4. 事前周知の方法 5. 結果公表・取扱い	16	<b>【実施状況】</b> 任期：H25. 4～建設及び改修が完了するまで H25. 2. 1～25. 3. 1 公募委員募集（30日間） 広報しろい（H25. 2. 1）、市HP、各センター、担当課窓口、メール配信で周知  1. 委員19名のうち5名市民公募委員（男4名、女1） 26% 2. 応募者12名（男10名・女2名） 委員の男女比は男性16名、女性3名 選出地域は第3小学校区1名、清水口小学校区1名、大山口小学校区1名、七次台小学校区1名、池の上小学校区1名 郵便、担当課窓口で受付 3. 会議は不定期で34回開催（平日昼）、全て公開で実施 4. 会議は市HP、情報公開コーナー、図書館で事前周知 5. 会議録は逐語訳を情報公開コーナー、市HP、図書館、で公開

		<p>【コメント】</p> <p>(1) 会議は34回開催され回数としては十分であるが、平日中の開催であったため、平日夜間や土日休日開催が必要であった。</p> <p>(2) 会議録は逐語録のみ。一般市民にとって進捗状況を把握するのは困難なため、簡潔な要点録が必要であった。</p>
評価項目(配点)	点数	実施状況とコメント
<p>パブリックコメント募集 (上限 20 点)</p> <p>1. 募集期間・提出方法 2. 提供資料 3. 提供場所 4. 事前周知の方法 5. 結果公表・取扱い</p>	18	<p>【実施状況】</p> <p>○白井市庁舎整備基本計画(案)</p> <p>1. H26. 1. 28~2. 21 パブリックコメント募集(24日間) FAX、各センター回収箱、担当課窓口、その他(庁舎 1F 回収箱で受付)</p> <p>2. 素案、概要、案内を提供</p> <p>3. 担当課窓口、市 HP、情報公開コーナー、各センター、図書館で資料提供</p> <p>4. 広報しろい(H26. 2. 1)、市 HP、情報公開コーナー、各センター、図書館、担当課窓口で事前周知</p> <p>5. 44人から52件の意見 H26. 5. 1 情報公開コーナー、市 HP で結果について公表</p> <p>○白井市庁舎整備基本設計(案)</p> <p>1. H27. 1. 28~2. 17 パブリックコメント募集(20日間) メール、各センター回収箱、担当課窓口、情報公開コーナー</p> <p>2. 素案、概要、案内、意見書を提供</p> <p>3. 担当課窓口、情報公開コーナー、各センター、図書館で資料提供</p> <p>4. 広報しろい(H27. 1. 15)、市 HP で事前周知</p> <p>5. 19人から42件の意見 H27. 4. 2 広報しろい、市 HP、情報公開コーナーで結果について公表</p> <p>-----</p> <p>【コメント】</p> <p>(1) 募集期間は24日間と必要日数は確保されている。</p> <p>(2) 結果を広報紙に具体的に掲載したことは評価できる</p> <p>(3) 資料提供を行った場所では必ず結果公表が必要である。</p>

評価項目(配点)	点数	実施状況とコメント
<p>その他の方法 (上限 20 点)</p> <p>1. 開催場所・時間・回数 2. 資料の提供 3. 参加者の資格 4. 事前周知の方法 5. 結果公表・取扱い</p>	<p>17</p>	<p><b>【実施状況】</b></p> <p>●白井市庁舎整備基本計画（案）に係る住民説明会  1. H26. 2. 8 意見交換会を開催（16 名参加）  土曜日に市役所で開催  2. 参加者へは資料を配布  3. 白井市の住民であること  4. 広報しろい(H26. 2. 1)、市 HP、情報公開コーナー  各センター、図書館、担当課窓口により周知  5. 会議録は逐語録で作成、意見に対する市の回答あり  H26. 2. 14 市 HP、情報公開コーナーで公開</p> <p>●白井市庁舎整備基本設計（案）に係る住民説明会  1. H27. 2. 7 意見交換会を開催（33 名参加）  土曜日に保健福祉センターで開催  2. 参加者へは資料を配布  3. 白井市の住民であること  4. 広報しろい(H27. 1. 15)、市 HP、情報公開コーナー  各センター、図書館、担当課窓口で周知  5. 会議録は逐語録で作成、意見に対する市の回答あり  H27. 4. 2 市 HP、情報公開コーナーで公開  5. 1 広報しろい</p> <p><b>【コメント】</b>  結果公表は図書館を含め広く行い、公表期間に留意するべきである。</p>





【事業終了】（平成 29 年度）

3. 白井市行政経営改革実施計画策定事業

総合評価： 60 点（達成率 85.7%）

コ メ ン ト	
<p>（1）審議会委員に公募委員が半数を占めており、審議会は夜行われている点も含めて市民参加の視点が低い。パブリックコメントについては、提供場所、周知方法、公表場所ともに市民参加の視点を高く評価できる。</p>	
<p>（2）市行政経営指針に基づく事業であり、市民が大きな関心を持つ事業でもあるので、意見交換会、ワークショップなど広範に市民の声をくみ上げる工夫が必要である。</p>	

事業における市民参加の評価		
評価項目(配点)	点数	実施状況とコメント
実施した市民参加の数 5点×実施数（上限15点）	10	<p>【実施状況】</p> <p>H29. 5. 1～H30. 1. 17 白井市行政経営改革審議会を設置</p> <p>H29. 12. 1～H29. 12. 22 パブリックコメントの実施</p>
選択した市民参加の手法 （上限5点）	4	
意見の取り扱い・公開方法 （上限5点）	5	
市民参加の取り組み・積極性 （上限5点）	4	

実施した市民参加の評価		
評価項目(配点)	点数	実施状況とコメント
<p>審議会等の設置 （上限20点）</p> <p>1. 公募委員の数・全体に占める割合</p> <p>2. 選考基準・公募委員の男女比・地域の割合 募集方法</p> <p>3. 会議の回数・時間帯</p> <p>4. 事前周知の方法</p> <p>5. 結果公表・取扱い</p>	18	<p>【実施状況】</p> <p>任期：H29. 5～H32. 4</p> <p>H29. 2. 1～29. 2. 17 公募委員募集（17日間）</p> <p>広報しろい(H29. 2. 1)、市HP、担当課窓口で周知</p> <p>1. 委員8名のうち4名市民公募委員</p> <p>2. 応募者13名（男12、女1）から2名選定、残り2名は、無作為抽出名簿から選任 選出地域は清水口小学校区1名・南山小学校区1名 郵便、電子メール、担当課窓口で受付</p> <p>3. 会議は7回開催（平日日中と夜）、全て公開で実施</p> <p>4. 会議は情報公開コーナー、市HP、図書館で事前周知</p> <p>5. 会議録は逐語訳を情報公開コーナー、市HP、図書館で公開</p> <p>-----</p> <p>【コメント】</p> <p>（1）募集時に情報公開コーナー、図書館でも周知した方がよい。</p> <p>（2）平日夜間に会議を開催していることやパブリックコメントの結果が審議会で報告されていることは評価できる。</p>

評価項目(配点)	点数	実施状況とコメント
<p>パブリックコメント募集 (上限 20 点)</p> <p>1. 募集期間・提出方法 2. 提供資料 3. 提供場所 4. 事前周知の方法 5. 結果公表・取扱い</p>	<p>19</p>	<p><b>【実施状況】</b></p> <p>1. H29. 12. 1～H29. 12. 22 パブリックコメント募集(21 日間) 郵便、FAX、メール、各センター回収箱、担当課窓口で受付</p> <p>2. 素案、目的・案内、意見書を提供</p> <p>3. 担当課窓口、市 HP、情報公開コーナー、各センター、 図書館で資料提供</p> <p>4. 広報しろい (H29. 12. 1)、市 HP、情報公開コーナー、各セン ター、図書館、担当課窓口で事前周知</p> <p>5. 2 人から 8 件の意見</p> <p>H30. 3. 13 情報公開コーナー、市 HP、図書館、広報しろい (H30. 3. 15) で結果について公表</p> <hr/> <p><b>【コメント】</b></p> <p>(1) 募集期間 3 週間あったことは評価できる。</p> <p>(2) パブリックコメントの公募を当該事業が終了する前に 実施、その成果が審議会に付されたことは評価できる。</p> <p>(3) 結果公表を広報で行ったことは評価できる。</p>

【事業終了】（平成 29 年度）

4. 白井市太陽光発電施設の適正な設置・管理に関するガイドラインの策定

総合評価： 51 点（達成率 72.8%）

コメ ン ト	
<p>（1）市の環境基本計画の取り組みの中で、事業用太陽光発電施設の普及は、重要な事業の一つであるが、区域周辺的生活環境に十分配慮しつつ実施されるべきものである。今回のガイドラインに基づき、近隣住民に対する事前の説明等、適切に実施する必要がある。</p>	
<p>（2）本事業は、関係市民においては関心が非常に高く、その十分な意向反映について期待される中、パブリックコメントの他にアンケートや意見交換会など市民参加の手法も採用できたら良かった。</p>	

事業における市民参加の評価		
評価項目(配点)	点数	実施状況とコメント
実施した市民参加の数 5点×実施数（上限15点）	10	<b>【実施状況】</b> H29.12.19～H30.3.16 審議会の設置 H30.2.1～2.15 パブリックコメントの実施
選択した市民参加の手法 （上限5点）	3	
意見の取り扱い・公開方法 （上限5点）	3	
市民参加の取り組み・積極性 （上限5点）	3	

実施した市民参加の評価		
評価項目(配点)	点数	実施状況とコメント
審議会等の設置 （上限20点）  1. 公募委員の数・全体に占める割合 2. 選考基準・公募委員の男女比・地域の割合 募集方法 3. 会議の回数・時間帯 4. 事前周知の方法 5. 結果公表・取扱い	13	<b>【実施状況】</b> 任期：H28.12～H30.12 H28.1.1～H28.1.20 公募委員募集(20日間) 広報しろい(H28.1.1)、市HP、各センターで周知 1. 委員15名のうち5名市民公募委員(男3名女2名) 2. 応募者6名(男4名女2名)から5名選定、基準は非公開 選出地域は七次台小学校区1名・南山小学校区1名・池の上小学校区2名・桜台小学校区1名 郵便、担当課窓口で受付 3. 会議は3回開催(平日日中)、全て公開で実施 4. 会議は市HP、情報公開コーナーで事前周知 5. 会議録は逐語訳を市HPで公開  ----- <b>【コメント】</b> (1) 事前周知及び結果公表の手段が不十分。 (2) 募集期間が20日間と短い。 (3) 会議回数3回は少ない。

評価項目(配点)	点数	実施状況とコメント
<p>パブリックコメント募集 (上限 20 点)</p> <p>1. 募集期間・提出方法 2. 提供資料 3. 提供場所 4. 事前周知の方法 5. 結果公表・取扱い</p>	<p>17</p>	<p><b>【実施状況】</b></p> <p>1. H30. 2. 1~2. 15 パブリックコメント募集(15日間) 郵便、FAX、メール、各センター回収箱、担当課窓口で受付</p> <p>2. 素案、概要、目的・案内、意見書を提供</p> <p>3. 担当課窓口、市 HP、情報公開コーナー、各センター、図書館で資料提供</p> <p>4. 広報しろい(H30. 2. 1)、市 HP、情報公開コーナー、各センター、図書館、担当課窓口で事前周知</p> <p>5. 1人から3件の意見 H30. 4. 3 市 HP で結果について公表</p> <hr/> <p><b>【コメント】</b></p> <p>(1) 市の重要施策であるため、募集期間をもう少し設ける必要があった。</p> <p>(2) 結果の公表は情報公開コーナー、図書館でも公表する必要がある。</p>

【事業終了】（平成 28 年度～平成 29 年度）

5. 第 5 期障害福祉計画・第 1 期障害児福祉計画策定事業

総合評価： 96 点（達成率 87.2%）

コメ ン ト	
<p>(1) 第 5 期障害者福祉計画と第 1 期障害児福祉計画は、法律に基づく重要な施策である。また、本事業は、関係市民においては関心が非常に高く、十分な障害福祉サービスを確保するために、広く市民の理解を得ながら関係者の意見を集約する必要がある。</p> <p>(2) 委員構成が関係者中心となるのはやむを得ないが、障害のない人々との相互理解の問題も重要だと思われるので、この視点も大切にしたい。</p>	

事業における市民参加の評価		
評価項目(配点)	点数	実施状況とコメント
実施した市民参加の数 5 点×実施数（上限 15 点）	15	<p>【実施状況】</p> <p>H28. 9. 21～H30. 3. 31 白井市障害者計画等策定委員会の設置</p> <p>H29. 1. 13～2. 10 アンケート調査の実施</p> <p>H29. 4. 12～4. 28 障害者団体等ヒアリング調査</p> <p>H30. 1. 17～2. 6 パブリックコメントの実施</p>
選択した市民参加の手法 （上限 5 点）	5	
意見の取り扱い・公開方法 （上限 5 点）	4	
市民参加の取り組み・積極性 （上限 5 点）	4	

実施した市民参加の評価		
評価項目(配点)	点数	実施状況とコメント
<p>審議会等の設置 （上限 20 点）</p> <p>1. 公募委員の数・全体に占める割合</p> <p>2. 選考基準・公募委員の男女比・地域の割合 募集方法</p> <p>3. 会議の回数・時間帯</p> <p>4. 事前周知の方法</p> <p>5. 結果公表・取扱い</p>	15	<p>【実施状況】</p> <p>任期：H28. 9～H30. 3</p> <p>H28. 7. 15～28. 8. 1 公募委員募集(17 日間)</p> <p>広報しろい(H28. 7. 15)、市 HP、担当課窓口で周知</p> <p>1. 委員 15 名のうち 3 名市民公募委員(女 3) 残り 1 名は、無作為抽出名簿から選任</p> <p>2. 応募者 3 名(女 3)から 2 名選定、基準は公表 地域は大山口小学校区 1 名、桜台小学校区 1 名 郵便、担当課窓口で受付</p> <p>3. 会議は 8 回開催(平日日中)、公開で実施</p> <p>4. 市 HP、情報公開コーナー、担当課窓口で事前周知</p> <p>5. 会議録は逐語訳を情報公開コーナー、市 HP、図書館、担当課窓口で公開</p> <p>-----</p> <p>【コメント】</p> <p>(1) 公募委員が少ない。</p> <p>(2) 会議回数は 8 回と妥当だが、平日夜間や土日休日開催が必要であった。</p>

実施した市民参加の評価		
評価項目(配点)	点数	実施状況とコメント
<b>パブリックコメント募集</b> (上限 20 点)  1. 募集期間・提出方法 2. 提供資料 3. 提供場所 4. 事前周知の方法 5. 結果公表・取扱い	18	<b>【実施状況】</b> 1. H30. 1. 17~2. 6 パブリックコメント募集(20 日間) 郵便、FAX、メール、各センター回収箱、担当課窓口で受付 2. 素案、目的・案内、意見書を提供 3. 担当課窓口、市 HP、情報公開コーナー、各センター、図書館 で資料提供 4. 広報しろい(H 30. 1. 15)、市 HP、情報公開コーナー、各セン ター、図書館、担当課窓口で事前周知 5. 3 人から 12 件の意見 H30. 3. 13 市 HP で結果について公表 <hr/> <b>【コメント】</b> (1) 募集期間は 21 日間と必要日数は確保されている。 (2) 結果公表がホームページだけで不十分であった。 (3) 最後の審議会の後に実施しているので、結果が審議に反 映されていない。
<b>アンケート調査の実施</b> (上限 20 点)  1. 事前周知の方法 2. 調査方法・調査期間 3. 調査対象 4. 発送件数・回収件数・ 回収率 5. 結果公表・取り扱い	18	<b>【実施状況】</b> H29. 1. 13~2. 10 アンケート調査を実施 1. 広報しろい(H29. 1. 1)、市 HP、情報公開コーナー、担当課窓 口で事前周知 2. 個別郵送で調査(29 日間) 3. 市内全域を対象に下記のとおり対象を抽出し実施 ①障害者手帳所持者(身体、療育、精神) ②指定難病医療受給者証所持者 ③無作為抽出 3,000 人 4. 計 2,670 件、1,471 件回収(回収率 55.1%) 5. H30. 1. 17 情報公開コーナー、市 HP、図書館、各センター、 担当課窓口で公表 <hr/> <b>【コメント】</b> (1) 図書館でも事前周知を行う必要がある。 (2) アンケートの回収率 55.1%は評価できる。 (3) 結果公表までの期間が長い。

評価項目(配点)	点数	実施状況とコメント
<p>その他の方法 (上限 20 点)</p> <p>1. 開催場所・時間・回数 2. 参加者の資格 3. 事前周知の方法 4. 結果公表・取扱い 5. 市民参加の内容</p>	<p>17</p>	<p><b>【実施状況】</b></p> <p>1. ヒアリング調査 計 9 回 保健福祉センター (1) 障がい者団体等対象 第 1 回 H29. 4. 12 11 時～12 時 参加者 12 人 第 2 回 H29. 4. 21 10 時～11 時 参加者 4 人 第 3 回 H29. 4. 24 10 時～11 時 参加者 4 人 第 4 回 H29. 4. 24 13 時～14 時 参加者 4 人 第 5 回 H29. 4. 25 10 時～11 時 参加者 5 人 第 6 回 H29. 4. 26 10 時～11 時 参加者 1 人 第 7 回 H29. 4. 28 10 時～11 時 参加者 1 人</p> <p>(2) 計画相談支援事業者対象 第 1 回 H29. 4. 21 13 時～14 時 参加者 1 人 第 2 回 H29. 4. 26 15 時～16 時 参加者 2 人</p> <p>2. 市内の障がい者関係団体及び計画相談支援事業所。 計 9 団体 34 名出席</p> <p>3. 対象者への直接連絡</p> <p>4. 要点訳を情報公開コーナー、市 HP、図書館、各センター、担当課窓口で公開</p> <p>5. 市職員及びコンサルタントから対象者へのヒアリング調査を行い、障害福祉サービスの利用状況や利用者意見等を聴取し計画に反省させる。</p> <p>-----</p> <p><b>【コメント】</b></p> <p>(1) 9 回にわたり障害者団体等を対象としたヒアリングを行ったことは、障害者福祉サービスの課題を把握する上で有意義であった。</p> <p>(2) 結果の公表は必須 3 カ所でされている。</p>





【事業終了】（平成 28 年度～平成 29 年度）

6. 第 7 期高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定事業

総合評価： 86 点（達成率 78.2%）

コ メ ン ト	
<p>(1) 高齢化が進む中で介護保険事業は、国民健康保険事業と並び重要な課題であり、関係者はもとより、多く市民の理解を得ながら計画を策定する必要がある。</p> <p>(2) アンケートは3種類行われており、幅広い意見やニーズの反映に努め、回収率も高かったことは評価できる。</p>	

事業における市民参加の評価		
評価項目(配点)	点数	実施状況とコメント
実施した市民参加の数 5点×実施数（上限15点）	15	<p>【実施状況】</p> <p>H27.12.18～H30.12.17 介護保険運営協議会の開催</p> <p>H29.1.12～H29.1.26 アンケート調査を実施</p> <p>H29.8.18 意見交換会を開催</p> <p>H30.2.1～H30.2.15 パブリックコメントの募集</p>
選択した市民参加の手法 （上限5点）	4	
意見の取り扱い・公開方法 （上限5点）	4	
市民参加の取り組み・積極性 （上限5点）	4	

実施した市民参加の評価		
評価項目(配点)	点数	実施状況とコメント
<p>審議会等の設置 （上限20点）</p> <p>1.公募委員の数・全体に占める割合</p> <p>2.選考基準・公募委員の男女比・地域の割合 募集方法</p> <p>3.会議の回数・時間帯</p> <p>4.事前周知の方法</p> <p>5.結果公表・取扱い</p>	15	<p>【実施状況】</p> <p>任期：H27.12～H30.12</p> <p>H27.10.1～27.10.30 公募委員募集(30日間)</p> <p>広報しろい(H27.10.1)、市HP、各センター、担当課窓口で周知</p> <p>1.委員15名のうち5名市民公募委員(男5)</p> <p>2.応募者5名(男5)から5名選定、基準は非公表 地域は清水口小学校1名、大山口小学校区1名、南山小学校2名、池の上小学校区1名</p> <p>郵便、担当課窓口で受付</p> <p>3.会議は5回開催(平日日中)、公開で実施</p> <p>4.市HP、情報公開コーナーで事前周知</p> <p>5.会議録は要点訳を情報公開コーナー、担当課窓口で公開</p>
		<p>【コメント】</p> <p>(1) 公募委員の選考基準が非公開（求められた場合のみ提供）</p> <p>(2) 事前周知と結果公表が不十分</p> <p>(3) 公募委員15人中5人の割合は良かった。</p>

実施した市民参加の評価

評価項目(配点)	点数	実施状況とコメント
<p>パブリックコメント募集 (上限 20 点)</p> <p>1. 募集期間・提出方法 2. 提供資料 3. 提供場所 4. 事前周知の方法 5. 結果公表・取扱い</p>	<p>16</p>	<p>【実施状況】</p> <p>1. H30. 2. 1~2. 15 パブリックコメント募集(15日間) 郵便、FAX、メール、各センター回収箱、担当課窓口で受付</p> <p>2. 素案、概要、目的・案内、意見書を提供</p> <p>3. 担当課窓口、市 HP、情報公開コーナー、各センター、図書館で資料提供</p> <p>4. 広報しろい(H30. 2. 1)、市 HP、情報公開コーナー、各センター、図書館、担当課窓口で事前周知</p> <p>5. 意見はなし</p> <hr/> <p>【コメント】</p> <p>(1) 結果 0 件であったので、募集期間を長くする必要がある。</p> <p>(2) 周知した場所で結果の公表がされていない。</p>
<p>意見交換会の開催 (上限 20 点)</p> <p>1. 開催場所・時間・回数 2. 資料の提供 3. 参加者の資格 4. 事前周知の方法 5. 結果公表・取扱い</p>	<p>10</p>	<p>【実施状況】</p> <p>1. H29. 8. 18 意見交換会を保健福祉センターで開催 15 名参加</p> <p>2. 資料の提供無</p> <p>3. 市内介護保険関連事業者 15 事業所</p> <p>4. メール配信で事前周知</p> <p>5. 会議録は要点訳で作成、各センター及び住民意識調査結果報告書により公開</p> <hr/> <p>【コメント】</p> <p>(1) 事前周知及び結果公表の手段が不十分</p> <p>(2) 関係事業者以外の市民の参加について、今後検討する必要がある。</p>

## 実施した市民参加の評価

評価項目(配点)	点数	実施状況とコメント
<p><b>アンケート調査の実施</b> (上限 20 点)</p> <p>1. 事前周知の方法 2. 調査方法・調査期間 3. 調査対象 4. 発送件数・回収件数・回収率 5. 結果公表・取り扱い</p>	18	<p><b>【実施状況】</b></p> <p>(介護予防・日常生活圏域ニーズ調査) H29. 1. 12~1. 26 アンケート調査を実施</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 広報しろい (H29. 1. 15) にて事前周知</li> <li>2. 対象者への郵便で調査 (14 日間)</li> <li>3. 市内全域の要介護認定者及び施設入所者を除く 65 歳以上の市民を対象に無作為抽出で実施</li> <li>4. 2, 502 件発送、1, 971 件回収 (回収率 78. 8%)</li> <li>5. H29. 9. 30 アンケート結果を情報公開コーナー、市 HP、図書館で公表</li> </ol> <p>(在宅介護実態調査) H29. 1. 12~H29. 1. 26 アンケート調査を実施</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 広報しろい (H29. 1. 15) にて事前周知</li> <li>2. 対象者への郵便で調査 (14 日間)</li> <li>3. 施設入所者を除く要介護認定を受けている市民全員</li> <li>4. 1, 047 件発送、684 件回収 (回収率 65. 3%)</li> <li>5. H29. 9. 30 アンケート結果を情報公開コーナー、市 HP、図書館で公表</li> </ol> <p>(高齢準備期実態調査) H29. 1. 12~H29. 1. 26 アンケート調査を実施</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 広報しろい (H29. 1. 15) にて事前周知</li> <li>2. 対象者への郵便で調査 (14 日間)</li> <li>3. 市内全域の 40~64 歳の市民を対象に無作為抽出で実施</li> <li>4. 1, 999 件発送、962 件回収 (回収率 48. 1%)</li> <li>5. H29. 9. 30 アンケート結果を情報公開コーナー、市 HP、図書館で公表</li> </ol> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p><b>【コメント】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) アンケートの回収率は良い。</li> <li>(2) 事前周知の手段が不十分</li> <li>(3) 結果の公表が遅い。</li> </ol>



【事業終了】（平成 29 年度）

7. 白井市空家等対策計画の策定

総合評価： 26 点（達成率 52.4%）

コメ ン ト	
<p>(1) 本計画は、近隣住民の健全な生活環境の保全・防犯に直接関係するものであり、今後は今以上に大きな問題になってくると思われる。このことから、広く市民の意見を集約するため、市民参加の手法の拡大が必要である。</p> <p>(2)</p>	

事業における市民参加の評価		
評価項目(配点)	点数	実施状況とコメント
実施した市民参加の数 5点×実施数(上限15点)	5	<b>【実施状況】</b> H30.2.1~H30.2.15 パブリックコメントの募集
選択した市民参加の手法 (上限5点)	2	
意見の取り扱い・公開方法 (上限5点)	2	
市民参加の取り組み・積極性 (上限5点)	2	

実施した市民参加の評価		
評価項目(配点)	点数	実施状況とコメント
ブリックコメント募集 (上限20点)  1. 募集期間・提出方法 2. 提供資料 3. 提供場所 4. 事前周知の方法 5. 結果公表・取扱い	15	<b>【実施状況】</b> 1. H30.2.1~H30.2.15 パブリックコメント募集(15日間) 郵便、FAX、メール、各センター回収箱、担当課窓口で受付 2. 素案、概要、目的・案内、意見書を提供 3. 担当課窓口、市HP、情報公開コーナー、各センター、図書館で資料提供 4. 広報しろい(H30.2.1)、情報公開コーナー、図書館で事前周知 5. 提出された意見はなし ----- <b>【コメント】</b> (1) 結果0件であったので、募集期間を長くする必要がある。 (2) 事前周知が不十分



【事業終了】（平成 29 年度）

8. 第 2 期データヘルス計画策定事業

総合評価： 32 点（達成率 63.2%）

コ メ ン ト	
<p>(1) 本事業計画は、高齢化の急速な進展と医療費の増大に対応するもので、市民の関心も高く、市民の協力のもと、幅広い取り組みの着実な実行が求められる。</p> <p>(2) 専門的な事柄を中心として審議する運営協議会のメンバーとして、専門家の他に公募委員が入っていることは、広く意見を採り入れたいということの表れでもあり評価できる。</p>	

事業における市民参加の評価		
評価項目(配点)	点数	実施状況とコメント
実施した市民参加の数 5点×実施数（上限15点）	5	<b>【実施状況】</b> H29. 5. 31～H30. 2. 8 国民健康保険運営協議会の開催
選択した市民参加の手法 （上限5点）	3	
意見の取り扱い・公開方法 （上限5点）	4	
市民参加の取り組み・積極性 （上限5点）	3	

実施した市民参加の評価		
評価項目(配点)	点数	実施状況とコメント
審議会等の設置 （上限20点）  1. 公募委員の数・全体に占める割合 2. 選考基準・公募委員の男女比・地域の割合、募集方法 3. 会議の回数・時間帯 4. 事前周知の方法 5. 結果公表・取扱い	17	<b>【実施状況】</b> 任期：H29. 4～H31. 3 H29. 2. 1～2. 15 公募委員募集(15日間) 広報しろい(H29. 2. 1)、市 HP、各センター、図書館、担当課窓口で周知 1. 委員10人のうち市民公募委員(男1、女2) 2. 応募者6名(男4、女2)から3名選定、基準は公開委員の男女比は男性6名、女性4名 選出地域は第1小学校区2名、池の上小学校区1名 郵便、電子メール、担当課窓口で受付 3. 会議は3回開催(平日日中)、全て公開で実施 4. 会議は市 HP、情報公開コーナー、図書館で事前周知 5. 会議録は逐語訳を情報公開コーナー、市 HP、図書館で公開  ----- <b>【コメント】</b> (1) 会議開催通知は情報公開3原則の場所でされている。 (2) 公募委員の出席率が高いことは評価できる。 (3) 第一期から前進して事業に対する会議内容が分かりやすく公表されたことは評価できる。





【事業継続】（平成 26 年度～平成 31 年度）

9. 西白井地区コミュニティ施設建設事業

コ メ ン ト	
<p>(1) 施設の整備に当たっては、今後も市民に対する情報提供が必要となる。</p> <p>(2) 地区説明会を休日に開催したことは、地域コミュニティを高める意味でも良かったが、近隣住民以外にも広く市民を対象としても良かったのではないのか。</p>	

事業における市民参加の評価	
評価項目	実施状況とコメント
平成 29 年度以前に実施した市民参加の手法	<p>【実施状況】</p> <p>H26. 7～ 西白井地区コミュニティ施設建設準備委員会</p> <p>H29. 6. 8～H29. 6. 21 パブリックコメントの募集</p> <p>H29. 6. 10 住民説明会の実施</p> <hr/> <p>建設準備委員会を土日に開催したことやパブリックコメントにおいても多くの意見が出たことは評価できる。</p>
平成 30 年度以降に実施予定の市民参加の手法	<p>※H30 審議会を開催予定</p> <hr/> <p>建設準備委員会の開催通知は、漏れがないよう配慮されたい。</p>

実施した市民参加の評価	
評価項目	実施状況とコメント
<p>審議会等の設置</p> <p>1. 公募委員の数・全体に占める割合</p> <p>2. 選考基準・公募委員の男女比・地域の割合</p> <p>募集方法</p> <p>3. 会議の回数・時間帯</p> <p>4. 事前周知の方法</p> <p>5. 結果公表・取扱い</p>	<p>【実施状況】</p> <p>任期：H26. 7. 26～H32. 3. 31（建設が完了するまで）</p> <p>H26. 6. 1～6. 13 公募委員募集(13日間)</p> <p>広報しろい(H26. 6. 1)、市 HP、情報公開コーナー、各センターで周知</p> <p>1. 委員 14 名のうち 2 名市民公募委員(男 2/女 0)</p> <p>2. 応募者 3 名(男 3/女 0)から 2 名選定、基準は公開</p> <p>地域は大山口小学校区 1 名、南山小学校区 1 名</p> <p>郵便、メール、担当課窓口で受付</p> <p>3. 会議は 14 回開催、全て公開で土日休日に実施</p> <p>4. 会議は市 HP、情報公開コーナーで事前周知</p> <p>5. 会議録は逐語訳を情報公開コーナー、市 HP、図書館で公表</p> <hr/> <p>【コメント】</p> <p>(1) 事前周知の手段が不十分</p> <p>(2) 土日休日開催は評価できる。</p>

評価項目	実施状況とコメント
パブリックコメント募集	<p><b>【実施状況】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. H29. 6. 8～H29. 6. 21 パブリックコメント募集(14日間) 郵便、FAX、メール、各センター回収箱、担当課窓口で受付</li> <li>2. 素案、概要、目的・案内、意見書を提供</li> <li>3. 担当課窓口、市 HP、各センター、情報公開コーナー、各センター、図書館で資料提供</li> <li>4. 広報しろい(H29. 6. 1)、市 HP、情報公開コーナーで事前周知</li> <li>5. 4人から28件の意見 H29. 6. 30 情報公開コーナー、市 HP、図書館で結果について公表</li> </ol> <hr/> <p><b>【コメント】</b></p> <p>(1) 施設の基本設計(素案)の段階でパブリックコメントを行ったことは、市民の意見を把握する上で良かった。多くの意見が出されたことは評価できる。</p> <p>(2) 事前周知の手段が不十分</p>
その他の手法の開催	<p><b>【実施状況】</b></p> <p>●西白井地区コミュニティ施設建設に係る地区説明会</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. H29. 6. 10 意見交換会を開催(28名参加) 土曜日に大山口小学校体育館で開催</li> <li>2. 参加者へは資料を配布</li> <li>3. 白井市の住民であること</li> <li>4. 広報しろい(H29. 6. 1)、市 HP、情報公開コーナー</li> <li>5. 会議録は逐語録で作成、意見に対する市の回答あり H29. 6. 26 市 HP で公開</li> </ol> <hr/> <p><b>【コメント】</b></p> <p>(1) 事前周知と結果公表の手段が不十分</p> <p>(2) 地区説明会開催の周知は、回覧板で知らせると良い。</p>